



北嵯峨進路だより



～3年生版～ 第3号 令和2年9月17日発行
京都府立北嵯峨高等学校進路指導部

文化祭が終わり、2週間が経ちました。落ち着いて勉強に取り組んでいますか。受験シーズンも始まろうとしています。既に総合型選抜を受けている人もいれば、これから学校推薦型選抜や一般選抜を控えている人もいるでしょう。希望の進路に進めるように頑張ってください。

いざ、大学・短期大学・専門学校へ出願！

大学・短大・専門学校を受験するためには「出願」と呼ばれる手続きが必要です。これまで主流だった紙の願書を提出する方法に加えて、インターネット出願(以下、WEB出願)も増えています。WEB出願にも、あらかじめ準備しておくものや、申込後、指定日までに郵送するものがあります。「インターネットだからすぐ申し込める」と思いこんでしまうと、締切日ぎりぎりになって慌てることになるので注意しましょう。

WEB出願の4つのメリット

- ①願書の取り寄せや手書きの手間が省ける。
- ②24時間出願申込ができる。
- ③入力ミスの自動チェックや、内容の確認・修正などができる。
- ④受験料の割引がある学校もある。



ただし、インターネットから24時間可能なのは出願申込で、その後、受験料の支払いや調査書、推薦書など必要書類の送付が必要です。それぞれ「申込から3日以内」「出願期間最終日まで」などの期限が設定されています。「間に合わない！」を防ぐために、あらかじめ志望校の出願方法や必要な書類を確認した上で、出願締切日ギリギリの申込をできる限り避け、余裕をもって出願しましょう！

願書郵送用封筒の書き方

学校指定の願書がある場合、学校側で印刷した宛先は「〇〇〇学校 入試係 行」などとなっている場合が多いです。「行」と印刷されている場合は、二重線で消して横に「御中」と書き換えてください。自分の郵便番号、住所、氏名を書く欄がない場合は、裏に書きましょう。住所と名前は間違いがないように気をつけて下さい。

また、出願・受験が終わったら安心…なんて気を抜いてはいけません！合格した後の入学手続き・入学金と授業料の納入にも期限があります。これも期限に間に合わなければ入学できません。保護者の人に任せっきりではなく、自分自身のことですからしっかり確認しておきましょう。

高校3年生、5人に1人が休日猛勉強。あなたは？

先日、Yahoo!ニュースにこんな記事がありました。高校3年の5人に1人は休日に自宅や塾で6時間以上の勉強をしていることが文部科学省の調査でわかりました。その多くの生徒は大学やその先の進学を目指し、勉強時間を高2の時より大幅に増やしているようです。一方、全く勉強しない生徒も30%を占めていたということです。相手に差をつけるため、志望校に合格するには計画的に勉強することが必要です。「試験はまだ先だからまだ勉強を始めなくても大丈夫。」と安易に考えるのではなく、自分の目標を達成するためにはどれくらい勉強をすべきなのかを考えましょう。あなたはどれくらい勉強しますか？

もうすぐ入学試験・入社試験を受験する君たちへ

受験前の過ごし方

- ①試験会場の下見は必須！駅までの行き方や電車の乗り換えなどを確認し、当日余裕を持って行動できるようにしましょう。
- ②前日に慌てて勉強したところで、成績は急には上がりません。前日の夜は参考書や単語帳などで要点の確認や応募書類を読み直すなど、気持ちを落ち着かせる程度にしておきましょう。
- ③試験まで風邪をひかないように、体調に十分気をつけて生活しましょう。当日万全のコンディションで挑めるように、前日は早めにベッドに入りしっかり睡眠をとりましょう。

今までやってきたことを信じて、落ち着いて試験に臨みましょう！

先生方の経験談

今回は、大学入学共通テストに向けた経験談を紹介します。

3年の2学期は、センター試験(当時)に向けていろんな科目を勉強しました。特に、学力の伸びを感じたのは、放課後、友達と過去問や類似問題を解き、競い合った時です。時間をしっかり区切って行うことで、勉強に集中して取り組みました。また、競い合うことで、お互いのモチベーションを高めることができました。

センター試験直前の模試では5教科7科目で、750点取ることができました。

本番では……。センター試験の結果を受けて、2次試験を受ける大学を選び、名前を知らない地方の公立大学に進学しました。

共通テストを含む複数科目の受験攻略のポイントは、できなかった問題を引きずらないことです。切り替えが大事。模試はしっかり振り返り、本番は振り返らないようにしましょう！！